

平成23年第2回飯館村議会定例会一般質問通告書

平成23年2月28日・午後4時00分・受付 No.1

議席	通告者氏名
1番	松下義喜

質問事項・内容		答弁者	答弁内容
1. 防火体制について		村長	
1-1	各行政区に水利は、確保されているのか伺う。		
2. 在宅介護支援について		村長	
2-1	介護者に支援をすべきではないか伺う。		

平成23年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成23年2月28日・午後4時53分・受付 No.2

議席	通告者氏名
2番	飯 樋 善 二 郎

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
1. 平成23年度の村民所得向上施策について			
1-1	基幹産業の農業が高齢化に伴う労働力不足と価格の低迷により、農家所得は想像を絶する状況にある。所得向上対策はどうしていくのか。 更に、現在実施している助成割合を災害時助成と一般時助成を上げる考えはないか伺う。	村長	
1-2	商工業者対策はどのように考えていくのか、特に地元商店、建設業の衰退は益々厳しい状況にある。活性化を含めた新たな取り組みはどうしていくのか伺う。	村長	
1-3	企業に対する支援と雇用拡大に繋がる施策を現在進めようとしているが、企業誘致対策は万全か伺う。	村長	

平成23年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成23年3月1日・午前8時31分・受付 No.3

議席	通告者氏名
12番	佐藤 長平

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 国際森林年への対応について			
1-1	新年度予算案で森林年に対応して取り組まれる事業について、所見を伺う。	村長	
1-2	飯舘産木材を活用した施設整備計画について、所見を伺う。	村長	
1-3	木質バイオマス事業計画について、所見を伺う。	村長	
1-4	捨てる場所が無い、しかも、エコロジーな森林資源の活用について、雇用を生み出せると提案したいが、村の支援について所見を伺う。	村長	
2. 村民に理解が広がらない略称環境省エコハウスモデル事業とラオス支援について			
2-1	理解が広がるよう努力する議会答弁が続いたが、23年度以降の施策事業の考え方について、所見を伺う。	村長 教育長	

平成23年第2回飯館村議会定例会一般質問通告書

平成23年3月1日・午前10時42分・受付 No.4-1

議席	通告者氏名		
5番	北山文子		
質問事項・内容		答弁者	答弁内容
1. 子育て支援センターについて			
1-1	運営方法について伺う。	村長	
1-2	センターの職員の配置と運営方針について伺う。	村長	
1-3	保育所も併設されていることから、今後の関係はどうしていくのか伺う。	村長	
1-4	児童館的な機能をもたせるべきではないか伺う。	村長	
2. 子育て支援について			
2-1	働く保護者に対する支援策について伺う。	村長	
3. 男女共同参画型社会づくりについて			
3-1	エンジェルプランの実績について伺う。	村長	
3-2	今年度の事業は、どんなことを考えているのか伺う。	村長	

平成23年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成23年3月1日・午前10時42分・受付 No.4-2

議席	通告者氏名	質問事項・内容	答弁者	答弁内容
5番	北山文子			
		3. 男女共同参画型社会づくりについて		
3-3		子どもたちから見た男女共同社会の教育はどうあるべきか伺う。	村長	
3-4		父子手帳は、これまで何冊配られているのか。その効果をどのようにみているのか、及び今後の活動について伺う。	村長	
		4. 大きなお世話志隊について		
4-1		これまでの実績と今後の活動について伺う。	村長	
		5. 県女性大会について		
5-1		村内開催と聞くがその体制は万全なのか。	教育長	

平成23年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成23年3月1日・午前11時38分・受付 No.5

議席	通告者氏名
3番	北原 経

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 産業の振興について		村長	
1-1	飯舘牛の商標登録の進行状況について伺う。		
1-2	鳥獣保護区の撤廃について伺う。	村長	

平成23年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成23年3月1日・午前11時53分・受付 No.6-1

議席	通告者氏名		
10番	佐藤 八郎		
質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 平成23年度予算について			
1-1	重点事業、自主財源、依存財源、義務的経費、投資的経費と、特に村民目線にそった施策予算は何か。	村長	
1-2	福祉（子どもと女性、障害者、高齢者など）の重点施策は。	村長	
1-3	教育行政での制度、負担軽減と新学習指導要領への対応（小学校は今春から実施、中学校）と施策は。	教育長	
1-4	医療、年金、介護保険、生活保護など、国県がらみでの予算的対応と施策は。	村長	
2. 農林業振興について			
2-1	農地集約、規模拡大は村はどう進めることで基幹産業を守り発展させていくのか。農業所得が法人は個人の4.1倍あるとしているが、どこに目線を置いていくのか。	村長	
2-2	国際森林年であるが、国産材の需要拡大を進めている合板や集成材分野も輸入自由化しようとする現在にあって経済、雇用、森林の多面的機能をどう発展させるか。	村長	
2-3	県が有機農業産地化推進するが、JA全農と丸紅（商社）提携、伊達市でイノシン公社、鮫川村で地産堆肥で稲づくりなど工夫されているが、村は農家目線でどうするのか。	村長	

平成23年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成23年3月1日・午前11時53分・受付 No.6-2

議席	通告者氏名
10番	佐藤 八郎

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
3. 商工業支援について			
3-1	住宅改修補助、緑化推進にと商品券を活用している自治体があるが、買い物弱者、仕事づくり対策としても、商工会と定例化した協議によって地元で買い物、地元に緑が増え、環境意識向上、景気刺激策になることを実施すべきである。	村長	
4. 高齢者組織づくりについて			
4-1	県内で10年間で500以上の老人会が減少し、存続が問題となっているが行政の手の届かない所のカバーなど役割が十分あるので元気老人に「生きがいつくり」「仕事づくり」など工夫すべきである。	村長	
5. 子どもの教育・食育について			
5-1	県では本年地域サポートチームが誕生する。村は意義、目標、成果をどう考え取り組むのか。	教育長	
5-2	県の道徳教育への対応と自主的施策は。	教育長	
5-3	絵本リレー、地元食材で給食の自給力向上など、食育事業のあり方と成果があがる施策を伺う。	教育長	

平成23年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成23年3月1日・午前11時53分・受付 No.6-3

議席	通告者氏名		
10番	佐藤 八郎		
質問事項・内容		答弁者	答弁内容
6. 生活安心・安全について			
6-1	消防団員確保への取り組みと支援をどう具体化していくのか。	村長	
6-2	常磐道、八木沢峠改良など計画があるが、そのことに関して村としては、どのような計画をもって有効なものとしていくのか。	村長	
7. 美しい村づくりについて			
7-1	日本で最も美しい村連合に昨年加入したが、村の自然の美しさをどうしていくのか。	村長	
7-2	ゴミ処理基本計画をどう具体化するのか。	村長	
7-3	産廃、ゴミなど不法投棄の実態と今後の施策を伺う。	村長	
7-4	農地、自然を守るため、農業委員会、土地改良区、農協、森林組合、商工会などの連携と共同した施策を伺う。	村長	

平成23年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成23年3月7日・午後2時55分・受付（追加）

議席	通告者氏名
10番	佐藤 八郎

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
村民と行政について			
1	臨職・パートを含めた行政職員のあり方は、村民に対しての言動・役割など重要であるし影響も大きいですが、基本的方針はどう指導・具体化しているのか。	村長	
2	国保税、スクールバス運行、給食センター運営の中で誤り、事故などあるが、行政改革として人件費削減に走り過ぎての検証ではないのか。助け合い重視の社会づくり、住民の安心・安全な行政運営ができるのか。	村長	
3	コミュニティ担当職員配置しての検証はどうされているのか。地区団体での役職も担っているが問題となることはないのか。	村長	